

林譲治関係文書（寄託）目録

2015.11PDF作成、2018.7更新

国立国会図書館憲政資料室

この文書は所有者の寄託を受けて憲政資料室が保管している寄託資料です。寄託資料の複写には所有者の許可が必要です。詳細はカウンター職員にお尋ねください。

林讓治関係文書（寄託）目録【目次】

書簡の部	・ ・ ・ ・ ・	p. 1
書類の部	・ ・ ・ ・ ・	p. 8
(付) 林有造関係資料 ほか	・ ・ ・ ・ ・	p. 9

林譲治関係文書（寄託）目録

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	数量	備考
書簡の部								
1	安藤正純書簡	安藤正純	林譲治	昭和25年10月23日	近況報告、吉田総理への伝言依頼。	墨書	1通	
2	有田八郎書簡	有田八郎	林譲治	昭和25年11月12日	高知県留守家族団体結成の件。高知県知事、県議会議員宛紹介状の依頼。	墨書	1通	
3	Dening, Sir Esler	Dening, Sir Esler (東京英国大使館)	林譲治	昭和29年12月16日	クリスマスカード。	印刷	1通	
4-1	橋本龍伍書簡	橋本龍伍	林譲治	昭和〔27〕年8月2日	訪問のお礼。次期国会を開く場合の、心配点4つ ほか。	墨書	1通	
4-2	橋本龍伍書簡	橋本龍伍	林譲治	昭和〔27〕年8月4日	手術後の経過報告、退院延期の件 ほか。	墨書	1通	国立国家第一病院に入院中の書簡
4-3	橋本龍伍書簡	橋本龍伍	林譲治	昭和〔27〕年8月21日	お見舞のお礼。近況報告（退院後自宅療養中）、議長選挙の件 ほか。	墨書	1通	
4-4	橋本龍伍書簡	橋本龍伍	林譲治	昭和〔27〕年8月25日	地方自治長官に塚田十一郎氏、厚生大臣に中山寿彦氏を推挽願う。	墨書	1通	
5-1	鳩山一郎書簡	鳩山一郎	佐藤章蔵・宮田真光	昭和9年6月18日	雑誌『東方評論』に林譲治が書いた論文の件 ほか。	墨書	1通	(付) 佐藤章蔵・宮田真光書簡 鳩山一郎宛 昭和9年6月16日、1通 (ペン)

林譲治関係文書（寄託）目録

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	数量	備考
5-2	鳩山一郎書簡	鳩山一郎	林譲治	昭和9年8月3日	吉武氏の手紙の件。	墨書	1通	(付) ①吉武末吉書簡 鳩山一郎宛 昭和9年8月1日、1通 (ペン) / ②吉武末吉名刺、1枚
5-3	鳩山一郎書簡	鳩山一郎	林譲治	昭和9年8月6日	大野重治の件。	墨書	1通	
5-4	鳩山一郎書簡	鳩山一郎	林譲治	昭和10年8月3日	県議会選挙の件。	墨書	1通	
5-5	鳩山一郎書簡	鳩山一郎	林譲治	[昭和15年カ] 9月18日	森田君、玉屋君、金光君から三千円調達して欲しい。	ペン	1通	
5-6	鳩山一郎書簡	鳩山一郎	林譲治	昭和17年7月19日	三井と興銀の件 ほか。	ペン	1通	
5-7	鳩山一郎書簡	鳩山一郎	林譲治	昭和17年8月15日	至難の事ご苦勞、森田君、大野君によろしく。	ペン	1通	葉書
5-8	鳩山一郎書簡	鳩山一郎	林譲治	昭和20年6月7日	罹災見舞い、音羽邸を遠慮なく使って下さい。	ペン	1通	葉書
5-9	鳩山一郎書簡	鳩山一郎	林譲治	[昭和20年カ] 6月30日	お礼状 ほか。	ペン	1通	葉書
5-10	鳩山一郎書簡	鳩山一郎	林譲治	昭和 [22] 年9月2日	手持ち金少ないため、珍宝に2~3万お貸下さい。	ペン	1通	
5-11	鳩山一郎書簡	鳩山一郎	吉田茂	昭和 [27] 年11月30日	昨今の議会に対する意見。	ペン	1通	
5-12	鳩山一郎書簡	鳩山一郎	林譲治	昭和28年9月4日	お礼状。	ペン	1通	葉書
5-13	鳩山一郎書簡	鳩山一郎	林譲治	昭和28年9月17日	15日付の書面拝誦。	ペン	1通	葉書
5-14	鳩山一郎書簡	鳩山一郎	林譲治	昭和29年4月4日	近況報告。	ペン	1通	葉書
5-15	鳩山一郎書簡	鳩山一郎	林譲治	昭和29年7月7日	お礼状。	ペン	1通	葉書

林譲治関係文書（寄託）目録

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	数量	備考
5-16	鳩山一郎書簡	鳩山一郎	林譲治	昭和29年9月2日	18日6時より吉田外遊の送別会開催の件。	ペン	1通	
5-17	鳩山一郎書簡	鳩山一郎	林譲治	昭和29年9月3日	吉田より手紙が来て22日にして欲しい。	ペン	1通	葉書
5-18	鳩山一郎書簡	鳩山一郎	林譲治	昭和33年8月24日	お礼状。	ペン	1通	葉書
6	鳩山薫書簡	鳩山薫	林譲治	昭和27年11月6日	近況報告、8日土曜日から葦山に移り、来月中旬まで滞在予定。	ペン	1通	
7	星島二郎書簡	星島二郎	林譲治	昭和27年11月6日	日本自由党人事関連。	墨書、ペン、鉛筆	1通	(付) 日本自由党人事案、6点
8	犬養健書簡	犬養健	林譲治	[昭和7～9年カ] 2月14日	京都妙心寺住職 山本勝叡師ご紹介の件。	墨書	1通	
9	石井光次郎書簡	石井光次郎	林譲治	昭和□年6月10日	お礼状。	墨書	1通	封筒なし
10	岩村通世書簡	岩村通世	林譲治	昭和27年8月2日	自由党幹事長就任のお祝い。	墨書	1通	
11	河上哲太書簡	河上哲太	鳩山一郎宛	昭和13年4月20日	脱党の件。	墨書	1通	
12	近藤鶴代書簡	近藤鶴代	林譲治	昭和27年8月28日	衆議院の解散の件。	ペン	1通	
13	古島一雄書簡	古島一雄	林譲治	昭和□年4月12日	宮島久子女史仏国へ派遣希望、面会の依頼。	墨書	1通	
14	牧野良三書簡	牧野良三	林譲治	昭和27年10月30日	お礼状 ほか。	ペン	1通	
15	松平康東書簡	松平康東	林譲治	昭和29年11月30日	クリスマスカード。	ペン	1通	
16	松本丞治書簡	松本丞治	林譲治	[昭和24～26年カ] 3月1日	印刷物送付の件。	墨書	1通	
17	松村謙三書簡	松村謙三	林譲治	昭和28年7月2日	病状の報告。	墨書	1通	
18	森本泉書簡	森本泉	林譲治	昭和27年7月23日	吉田首相の辻堂訪問について。	墨書	1通	

林譲治関係文書（寄託）目録

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	数量	備考
19	望月圭介書簡	望月圭介	林譲治	昭和9年5月1日	揮毫の件、急ぎのようなので書いてみました。岩村男爵によるしく。	墨書	1通	
20	中部兼市書簡	中部兼市	林譲治	昭和27年9月10日	大洋漁業株式会社の経営状況、株式贈呈の件。	墨書	1通	
21	中島知久平書簡	中島知久平	林譲治	昭和10年10月23日	お礼状。	墨書	1通	
22	野村吉三郎書簡	野村吉三郎	林譲治	昭和34年12月4日	林の快復お祝い。	墨書、ペン	1通	
23	奥村政雄書簡	奥村政雄	林譲治	昭和27年12月25日	挨拶状。	墨書、タイプ	1通	(付) ①奥村政雄履歴書、1部／②日本カーバイド社長奥村政雄氏の歩んだ道、1部
24	桜内幸雄書簡	桜内幸雄	林譲治	昭和〔21〕年5月23日	お祝状。	墨書	1通	
25	島田俊雄書簡	島田俊雄	鳩山一郎	昭和〔12〕年7月18日	本送付の件		1通	
26	田子一民書簡	田子一民	林譲治	昭和27年6月3日	林有造が岩手県御明神村に貢献したことに感動した岩村祐輔氏が、林譲治に扁額の揮毫を依頼したいとのこと。	墨書	1通	

林譲治関係文書（寄託）目録

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	数量	備考
27	高瀬荘太郎書簡	高瀬荘太郎	林譲治	昭和〔25〕年〔5～6〕月	(1)物資放出関係書類 3枚/(2)「繊維貿易公団関西支部と四国海産物工業株式会社における繊維類売買契約の経過概要と通産省としての処理案について」 4枚。	(1)ペン /(2)カーボン(タイプ)、ペン	1通	
28	滝川幸辰書簡	滝川幸辰	林譲治	昭和29年11月14日	待ち合わせの件。	墨書	1通	
29	田村文吉書簡	田村文吉	林譲治	昭和〔27〕年12月8日	ご来駕のご案内。	墨書	1通	
30	田島道治書簡	田島道治	林譲治	昭和27年5月30日	次男恭二の結婚の件。	墨書	1通	
31	富安風生書簡	富安風生	林譲治	昭和31年3月3日	お見舞い状のお礼。	墨書	1通	
32	山口喜久一郎書簡	山口喜久一郎	林譲治	昭和〔27〕年9月7日	お願い。	墨書	1通	
33	山崎猛書簡	山崎猛	林譲治	昭和〔27〕年11月6日	政務次官の件。	墨書	1通	
34-1	吉田茂書簡	吉田茂	林譲治	昭和〔20〕年6月25日	白石兄弟来訪、軽井沢にもよろしく伝えて欲しい。	墨書	1通	
34-2	吉田茂書簡	吉田茂	林譲治	昭和〔22〕年3月23日	政党関係について。	墨書	1通	
34-3	吉田茂書簡	吉田茂	林譲治	〔昭和23年カ〕9月18日	病気の回復を報告、大野伴睦氏の件。	墨書	1通	
34-4	吉田茂書簡	吉田茂	林譲治	昭和25年1月12日	阿南の妻〔綾子〕から戦没者遺家族救護法の支援依頼、財政の余裕がつき次第善後策を考えるように。	墨書	1通	(付) 阿南綾子書簡 吉田茂宛 1950年元旦、1通

林譲治関係文書（寄託）目録

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	数量	備考
34-5	吉田茂書簡	吉田茂	林譲治	昭和〔26〕年11月15日	別紙にて認めるとの連絡。	墨書	1通	
34-6	吉田茂書簡	吉田茂	林譲治	昭和〔27〕年3月7日	鳩山一郎を最高顧問に推薦する件。	墨書	1通	
34-7	吉田茂書簡	吉田茂	林譲治・益谷秀次	昭和〔27〕年8月12日	池田勇人の選挙区で石橋〔湛山〕等が「池田財政攻撃」の演説会開催の問題について。	墨書	1通	
34-8	吉田茂書簡	吉田茂	林譲治	昭和〔27〕年8月28日	選挙委員指名の件。	墨書	1通	
34-9	吉田茂書簡	吉田茂	林譲治・益谷秀次宛	昭和〔27〕年8月29日	箱根に行き、日曜日まで不在。諸事は松野〔鶴平〕君へ。	墨書	1通	
34-10	吉田茂書簡	吉田茂	林譲治・益谷秀次宛	昭和〔27〕年9月5日	昨日、ご相談の件、実現に向けて努力願う。	墨書	1通	
34-11	吉田茂書簡	吉田茂	林譲治・益谷秀次宛	昭和〔27〕年9月30日	除名問題に関する新聞報道には、取り合わないように。	墨書	1通	
34-12	吉田茂書簡	吉田茂	林譲治・益谷秀次宛	昭和〔27〕年10月31日	幹事長声明発表の件。	墨書	1通	
34-13	吉田茂書簡	吉田茂	林譲治・益谷秀次宛	昭和〔28〕年1月17日	お礼状。	墨書	1通	
34-14	吉田茂書簡	吉田茂	林譲治	昭和〔29〕年7月26日	先日の件、所信を断行したい。	墨書	1通	
34-15	吉田茂書簡	吉田茂	林譲治	〔昭和31年カ〕9月25日	首相の訪ソについて。	墨書	1通	

林譲治関係文書（寄託）目録

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	数量	備考
34-16	吉田茂書簡	吉田茂	林譲治	〔昭和30年カ〕10月31日	押川氏の書簡の件。	墨書	1通	(付) 押川正治書簡 吉田茂宛 10月27日、1通
34-17	吉田茂書簡	吉田茂	林譲治・池田勇人宛	〔昭和30年カ〕11月15日	新党には入らないことを覚悟した。	墨書	1通	
34-18	吉田茂書簡	吉田茂	林譲治	昭和〔31〕年10月30日	ご来訪依頼。	墨書	1通	
34-19	吉田茂書簡	吉田茂	林譲治	昭和31年12月1日	先日の事。新日本の建設は自由党再建の他なし。今後とも工夫熟慮を願う。	墨書	1通	
34-20	吉田茂書簡	吉田茂	林譲治	昭和32年12月12日	お見舞い。岸君訪問の件。	墨書	1通	
34-21	吉田茂書簡	吉田茂	林譲治	昭和34年1月4日	昨年末以来の政局について。北沢君に貴兄と益谷君に言付を依頼。	墨書	1通	
34-22	吉田茂書簡	吉田茂	林譲治	昭和34年8月10日	病氣見舞い。	墨書	1通	コピー
34-23	吉田茂書簡	吉田茂	林譲治	昭和〔34〕年11月16日	経過伺い、11月16日から豪州に出発、しばらく留守にする。	ペン	1通	
34-24	吉田茂書簡	吉田茂	林譲治	昭和□年1月22日	来訪お礼。	墨書	1通	
34-25	吉田茂書簡	吉田茂	林譲治	昭和〔20〕年2月6日	広木三郎氏を高知県副知事に推挙依頼の件。	墨書	1通	
34-26	吉田茂書簡	吉田茂	林譲治	昭和□年4月16日	板垣伯の後継者の件。	墨書	1通	
34-27	吉田茂書簡	吉田茂	林譲治	昭和〔29〕年6月6日	相談したいことあり、時間をとって欲しい。	墨書	1通	

林讓治関係文書（寄託）目録

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	数量	備考
34-28	吉田茂書簡	吉田茂	林讓治	昭和〔32〕年7月2日	改組の件。	墨書	1通	
34-29	吉田茂書簡	吉田茂	林讓治	昭和〔24〕年7月6日	体調不良に付、休養の件。	墨書	1通	
34-30	吉田茂書簡	吉田茂	林讓治	昭和□年7月17日	林への返信と暑中見舞い ほか。	墨書	1通	
34-31	吉田茂書簡	吉田茂	益谷秀次宛	〔昭和34年〕9月16日	林君にも供覧願う。	墨書、ペン	1通	吉田茂書簡 佐藤栄作宛 〔写〕 欄外 に吉田の追記あり。
34-32	吉田茂書簡	吉田茂	林讓治	昭和〔28〕年12月23日	林有造の33回忌の寸志を受納したお礼。	墨書	1通	コピー
34-33	吉田茂書簡	吉田茂	林讓治	昭和□年12月28日	電気毛布送付の件。	墨書	1通	コピー
34-34	吉田茂書簡	吉田茂	林讓治	昭和□年□月□日	ニューヨークより近況報告。	ペン	1通	葉書
35	吉植庄一郎書簡	吉植庄一郎	鳩山一郎宛	昭和13年2月8日	昨夜ラジオを通し所見を拝承し、無限の感に不堪候。	墨書	1通	
36	メモ 〔河野・石橋除名問題〕			昭和〔27〕年	除名問題、人事の件。	ペン	2枚	ICHIRO HATOYAMA用箋
書類の部								
37	汚職事件記録中、前田米蔵ニ関スル予審記録			昭和4年	東大阪電鉄、奈良電鉄、横領関係について。	カーボン（手書き）	1綴	
38	鉄道疑獄汚職事件聴取書			昭和4年～5年	島田俊雄と北海道鉄道関係 ほか。	カーボン（手書き）	1綴	
39	色紙 〔片山哲・西尾末広〕			昭和23年			1冊	

林讓治関係文書（寄託）目録

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	数量	備考
40	日共指令（武装闘争の行動と理論綱領）	日共執行部				タイプ、ペン	1綴	「秘」朱印あり。書込みあり。
41	日本共産党地下本部使用暗号			昭和27年4月7日改正		タイプ	1綴	「秘」朱印あり。
42-1	日共指令〔暗号改正〕	共指導本部		昭和27年8月15日改正		タイプ	1綴	「秘」朱印あり。
42-2	〔在瓜哇戦犯者陳情書〕	今村均・森田正次		昭和24年12月		鉛筆、ペン	2綴	
（付）林有造関係資料ほか								
43	有造の西郷氏に面会の場合を左の如く記、有造の江藤氏に面会の場合を左の如く記す					墨書	1綴	
44	備忘雑録				府県奉職則、県官人員並常備金規則、民部省規則 ほか。	墨書	1冊	
45	諸国写本 壺			明治19年	西郷翁に鹿児島（ママ）に訪ひし事、長崎にて江藤氏に出会す事 ほか。	墨書	1冊	裏面に「島村富士子」と記載あり。
46	林有造獄中手記				明治10年1月より11年8月20日の処刑に関する略記。	墨書	2冊	
47	諸々覚書				明治16年1月より、明治16年抜書 ほか。	墨書	一括（22枚）	コピー
48	感謝状 林有造宛	大阪市参事会	林有造	明治30年12月1日	治河改修工事について。	墨書	1枚	
49	『土佐史談』 第26号	土佐史談会		昭和4年3月27日		印刷〔活字〕	1冊	

林讓治関係文書（寄託）目録

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	数量	備考
50	竹内綱自叙伝					印刷〔活字〕	1冊	
51	広瀬為興書簡	広瀬為興	林有造	1月21日、4月25日	新年の挨拶、近況報告ほか	墨書	2綴	
52	日本郵船株式会社書簡	近藤廉平（日本郵船株式会社）	林有造	大正4年12月	30周年の記念品送付の件。	墨書	1通	
53	大三輪長兵衛宛感状			10月5日		墨書	2枚	